

自分から「考動」4人表彰

菊川・岳洋中目標 宮城さんら実践

菊川市岳洋中学校は、学校や仲間、地域、自分のためになることを自身で考え、行動する生徒をたたえ

る「光輝賞」の本年度第1号に選ばれた生徒4人を表彰した。毎月1、2回ほど表彰し、全校生徒の模範に



光輝賞の受賞を喜ぶ生徒たち＝菊川市岳洋中で

してもらった。

受賞したのは3年の宮城吏玖さんと鈴木湊さん、2年の涌田天さん、1年の井倉美空さん。宮城さんは心のこもったあいさつ、鈴木さんは近隣火災の消火活動、涌田さんは仲間への声かけ、井倉さんはみんなに役に立つ行動を実践した。

4人は昼休みの校内テレビ放送で、山崎公男校長から表彰を受けた。2回目の受賞の宮城さんは「相手の目を見てあいさつすることで、仲間が増えていくと思う」、クラスのムードメーカー役の涌田さんは「明るく積極的な声かけで盛り上げたい」と話した。

賞は学校目標「みんなのために自分から考動する」の実践に向けた独自の賞として昨年度に創設。全校生徒や教諭による推薦を選び、受賞生徒の取り組みは校内に掲示している。

創設2年目を迎え、山崎校長は「賞を励みに自発的に行動する姿が生徒が増えている。自発的な取り組みをみんなでたたえる学校にしたい」と話した。

(夏目貴史)